

<報道発表資料>

令和3年12月17日

県債の格付において、地方公共団体で最上位である

ダブルエープラス

「AA+」を維持

このたび、埼玉県では株式会社格付投資情報センター（R&I）から取得している県債の「発行体格付」（県債償還の確実性に関する評価）を更新しました。

本県の格付は国債と同ランクの「AA+（ダブルエープラス）」となり、平成20年度から14年連続で同水準を維持しました。

引き続き、債券市場における本県の信用力を高めるとともに、投資家層の拡大を図り、有利かつ安定的な資金調達に取り組めます。

● 格付の内容

<格付機関>

株式会社格付投資情報センター（R&I）

<埼玉県債の格付>

AA+（ダブルエープラス）：信用力は極めて高く、優れた要素がある。

※ 21段階の評価のうち、AAA（トリプルエー）に次いで上から2番目の評価

※ 国債と同格かつ、地方公共団体で最上位の格付

<埼玉県債格付の方向性>

安定的：格付は当面変更の可能性が低い。

<理由（要約）>

- ・ 首都圏に位置する交通の要衝で、陸路の交通インフラが充実している。県内総生産は全国5位であり、特定の業種などに偏らない産業構造を形成している。県民1人当たりの課税所得額も大きく、経済基盤は強い。
- ・ 実質公債費比率や将来負担比率は継続的に改善が進む。今後も県債残高の適正管理などに取り組み、良好な財政状態が維持される見込み。
- ・ 大野知事は「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指し、5大プロジェクトを進める。企業誘致にも積極的に取り組んでおり、県内への投資や新規雇用などで成果を上げている。

<その他>

株式会社格付投資情報センター（R&I）においても、本県県債の格付に関するプレスリリースを実施しております。